

校旗及び校章

校旗樹立

校旗選定

昭和51年3月19日

校旗図案

前里 実 氏（当時本校教諭）



赤むらさきの地色に、月桂樹の葉（黄みどり）と小鳩（黄だいたい）を図案化した形の上に「浦城」（白文字）を配置し、リボンで結びまとめてある。

小鳩の嘴は、ペン（黄だいたい）とし、子どもらの勉学を象徴する。羽ばたく翼（黄だいたい）は、平和と発展を、白地の校名は児童の真心を、黄だいたいのリボンは、協力心をそれぞれ表す。

緑の学園に育つ若雛が元気よく羽ばたき、健やかに成長していくことを願っている。